

事業番号	072
------	-----

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	林道施設整備事業						担当部	市民産業部		
	会計区分	一般会計			事業類型	施設整備系		担当課	農政課		
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	農業振興係		
	総合計画 分野別計画	主目的	6 産業振興		28 農業		5 農業用施設の整備を進める				
		副目的									
	予算区分	款	6	項	2	目	1	大	3	中	2
	根拠法令・個別計画										
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	林道の危険箇所の改修工事を行う。									
	内容 (手段)	<p>○24年度実施内容 林道の危険箇所の測量・設計を業者に委託し、3箇所法面改修工事を行った。</p> <p>【24直接経費の内訳】 林道施設整備工事費(8,505千円)</p> <p>【25直接経費の内訳】 普通旅費(102千円) 測量設計委託料(3,000千円) 林道施設整備工事費(11,000千円)</p>									
	受益者負担	無									

		単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	0	6,763	8,505	14,102	
		正職員	従事者数	人	0.00	0.20	0.20	0.20
			人件費	千円	0	1,066	1,066	1,066
		その他職員	従事者数	人		0.00	0.00	0.00
			人件費	千円		0	0	0
	費用合計	千円	0	7,829	9,571	15,168		
	対前年比	%		#DIV/0!	122.2	158.4		
財源	一般財源	千円	0	6,129	4,511	10,231		
	国・県支出金	千円		1,700	5,060	4,937		
	その他財源	千円		0	0	0		

業 績	活動指標名		単位	H22	H23	H24	H25
	危険箇所改修工事	箇所	目標		1	3	8
			実績		1	3	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H22	H23	H24	H25
	危険箇所改修工事	箇所	目標		1	3	8
			実績		1	3	
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成24年度の実施結果	事業の達成状況	平成23年度に行った危険箇所調査結果を踏まえた林道整備工事の年次計画を策定し、計画に基づいて改修工事を実施した。	
		事業実施における課題	史跡(大山廃寺)にあたる部分の改修にあたっては、文化庁の許可が必要である。	
		事業を縮小・廃止したときの影響	事業を廃止・縮小した場合は林道の安全確保ができなくなる。	
	改善内容	平成25年度の事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	史跡(大山廃寺)にあたる部分の改修について、県と連携し文化庁の許可が出るような工事方法を検討する。	
平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)	
	判定理由	より短期間で危険箇所を改修し林道の安全を確保する必要があるため。		
	26年度以降の改善案	史跡(大山廃寺)にあたる部分の改修について、県と連携し文化庁の許可が出るような工事方法を検討する。		

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。